こうだ邦子通信

vol.127

隅々まで幸せに。

令和４年春号

自由民主党 埼玉県ふるさと振興支部
支部長・前参議院議員

行田 邦子

発行：行和会 〒367-0042 埼玉県本庄市けやき 1-26-18 STビル 2F TEL.0495-37-3476/048-627-1867 FAX.048-627-1867

NHK 大河ドラマ、今年は 鎌倉殿の１３人

～鎌倉殿を支え、滅びた武蔵武士「比企一族」はどのように描かれるのか？～

日本の歴史テレビドラマと言えば、NHK 大河ドラマである。昨年は渋沢栄一を主人公とした「青天を衝け」が放映され、 わが埼玉県深谷が大いに盛り上がった。大河ドラマの題材になると、 歴史番組や旅番組はもちろんのこと、クイズ、お笑い、ニュース、ドキュメンタリーなど、 NHK が総力を挙げて取り上げるので、 つられて他のメディアも特集を組んだりして、 おかげさまで渋沢栄一に触れない日はなかったような気がする。

大河ドラマ「鎌倉殿の１３人」比企市町村推進協議会の幹事を務めています。

さて、 今年の大河は中世にさかのぼって「鎌倉殿の13人」である。鎌倉殿とは鎌倉幕府の将軍のことで、 初代は源頼朝だが、頼朝の死後、嫡男の頼家が将軍に就くと若き将軍を補佐する名目で、 有力御家人による13人の合議制が北条氏により決められた。この「鎌倉殿の13人」の1人が、 わが埼玉県比企地方を本拠地とした武蔵武士の比企能員（ よしかず ）なのだ。

しかし、 比企氏は鎌倉殿を支えた13人のうちの1人というよりも、 源氏による鎌倉幕府樹立の功労者と言ったほうが適切であろう。比企能員の母、比企尼は源頼朝の乳母のひとりであったが、 平治の乱に敗れ伊豆に流され流人となった源頼朝を、一族をあげて 20 年の長きにわたって援助し続けたという。のちに将軍となる頼朝の嫡男頼家は比企邸で生まれ、比企の女性たちが乳母となり、比企能員の娘の若狭局と結ばれ、 一男一女が生まれている。順風満帆にいけば、比企氏の天下である。

これを北条氏が黙って見逃すはずもない。北条時政は権力の座を確かなものとするために謀略を巡らし、病気の将軍の平癒を願った薬師如来の落慶法要と偽って比企能員を北条館に招き謀殺、その間比企氏館を襲い一族を殲滅してしまう。権勢を奪っていた比企一族がたった１日で滅びてしまうこの事件について、『吾妻鏡』では、比企氏が北条氏討伐を企てた「比企の乱」（1203 年）としている。

大河ドラマ「鎌倉殿の１３人」比企市町村推進協議会発行のアクセスＭＡＰ

裏面へ